

もしかして風邪？インフルエンザ？と思ったら……

体温を測ってください
※保健センターで測定できます

38.0℃以上の発熱
あるいは、37.5℃以上の発熱があり
関節痛や全身倦怠感がひどい(とにかくきつい)

はい

いいえ

インフルエンザの疑いが濃厚です
医療機関を必ず受診してください

医療機関を受診
(学医所在時は保健センターでも診察可能)
または
自己管理・療養

インフルエンザ
と診断された

インフルエンザではない
と判断された

医師の指示に従って治療しましょう。
自己判断で服薬をやめると病気が長引きますので、
抗インフルエンザ薬は必ず飲みきってください。
**発症した日から5日間、かつ解熱して
2日間は自宅療養(出校停止)をしてください。**
この期間は体内にウイルスがいますのでウイルス
をばらまくこととなります。
出席できるようになったら、大学に欠席届を提出
しましょう。

医師の指示に従って治療しましょう

インフルエンザウイルスは感染者の咳やくしゃみによって飛び散った飛沫を吸い込んでしまうことでうつります。
外出から戻ったら必ず、石鹸での手洗いや、うがいをしてください。
マスクの着用や加湿や換気を心がけることも大切です。
インフルエンザの予防接種は予防手段として重要です。
予防接種が受けられる病院については、保健センターのホームページをご参考ください。



(お問い合わせ先) 各キャンパス保健センター
戸畑:093-884-3065 飯塚0948-29-7513 若松093-695-6017

掲示期間:平成30年 3月まで